

ジャポニズム 2018

日仏友好 160 周年記念イベント

ジャポニズム 2018 とは？

2016年5月、安倍総理とオランダ大統領（当時）の合意に基づき、日仏友好160周年にあたる2018年、パリを中心にフランスにおいて日本文化を大規模に紹介する大型文化行事「ジャポニズム2018」を開催する運びとなりました。



外務省HPより

「ジャポニズム2018：響きあう魂」というタイトルの下、2018年7月から2019年2月の会期中、歌舞伎、能・狂言、雅楽等の伝統文化から、現代演劇・美術やマンガ・アニメ展、日本映画の上映等まで幅広く企画実施する予定です。

2019年ラグビー・ワールド・カップ日本大会、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を見据え、日本各地の祭り等を通じて地方の魅力を発信し、インバウンド観光の促進、和食・日本産酒等日本産品の海外展開に繋がることも期待しています。

※国際交流基金「ジャポニズム2018」ウェブサイト

<https://www.jpff.go.jp/j/about/area/japonismes/index.html>

どんな公式企画が予定されているの？

ジャポニズム2018の公式企画では「展覧会」、「舞台公演」、「映像」、「生活文化 他」の4つのカテゴリー、50を超える日本の様々な芸術文化を紹介する予定です。

【 展覧会（2018年1月31日現在） 】

名称	期間	会場
「チームラボ 境界のない世界」展	2018年5月4日(金)～9月2日(日)	ラ・ヴィレット
「池田亮司」展	2018年6月15日(金)～9月17日(月)	ボンビドゥ・センター
「Enfance/こども時代」展	2018年6月22日(金)～9月9日(日)	パレ・ド・トーキョー
「深みへー日本の美意識を求めてー」展	2018年7月中旬～8月18日(土)	ロスチャイルド館
「井上一」展	2018年7月中旬～9月中旬	パリ日本文化会館
ルーヴル美術館特別展示ー名和晃平 彫刻作品	2018年夏～2019年2月末	ルーヴル美術館・ピラミッド内
「若沖ー<動植物絵画を中心に」展	2018年9月中旬～10月中旬	パリ市立ブティ・パレ美術館
「安藤忠雄」展	2018年10月10日(水)～12月31日(月)	ボンビドゥ・センター
「縄文」展	2018年10月17日(水)～12月8日(土)	パリ日本文化会館
「明治」展	2018年10月17日(水)～2019年1月14日(月)	ギム東洋美術館
「京都の宝ー琳派300年の創造」展	2018年10月26日(金)～2019年1月27日(日)	パリ市立テラスキ美術館
「ジャポニズムの150年」展	2018年11月15日(木)～2019年3月3日(日)	装飾美術館
「キャラクターvs都市：虚構×現実」展	2018年11月29日(木)～12月29日(土)	ラ・ヴィレット
「藤田嗣治」展	2019年1月15日(火)～3月16日(土)	パリ日本文化会館
「仏像展示ー古都奈良の祈り」展	2019年1月23日(水)～3月18日(月)	ギム東洋美術館

国際交流基金ージャポニズム2018HPより

【 舞台公演 】

舞台公演は、宮本亜門氏や野田秀樹氏、蜷川幸雄氏演出の舞台、野村萬齋氏ほかの能楽から、初音ミクコンサートまで多彩な全26講演がおこなわれる予定です。

【 映像 】

名称	期間	会場
河瀬直美監督特集 2018年新作発表特別上映	2018年7月～2019年2月	パリ日本文化会館ほか
河瀬直美監督特集 特別展・特集上映	2018年11月23日(金)～2019年1月6日(日)	ボンビドゥ・センター
日本の映画100年	2018年9月～2019年2月	シネマテーク・フランセーズほか
テレビ日本月間	2018年秋	(テレビ放送)
KINOTAYO現代日本映画祭	2019年1月17日(木)～26日(土)	パリ日本文化会館ほか
「FOUJITA」上映会	2019年2月	パリ日本文化会館

国際交流基金ージャポニズム2018HPより

【 生活文化 他 】

名称	期間	会場
「日本の食と文化を学ぶ」シリーズ	2018年7月～2019年2月	パリ日本文化会館ほか
「日本の食と文化を楽しむ」シリーズ	2018年秋	パリ市内レストランほか
「日本の食と文化を考える」シリーズ	①2018年9月7日(金) ②2018年10月15日(月)～19日(金) ③未定	①ボンビドゥ・センター ②UNESCO本部 ③未定
シンポジウム・講演シリーズ	2018年7月～2019年2月	パリ日本文化会館ほか
日本の花火	2018年9月8日(土)	サン＝クルー公園
エッフェル塔ライトアップ	2018年9月	エッフェル塔
伝統工芸シリーズ	2018年9月、11月、2019年2月	ESPACE DENSANほか
禅文化週間	2018年10月2日(火)～7日(日)	パリ市立劇場ほか
「地方の魅力」週間ー祭り文化	2018年10月	パリ日本文化会館ほか
茶の湯	2018年10月、2019年2月ほか	ギム東洋美術館ほか
柔道	2018年秋、冬	ル・グラン・ドームほか
いけばな	2019年1月～2月	パリ日本文化会館

国際交流基金ージャポニズム2018HPより

ジャポニズム 2018 参加企画とは？

「ジャポニズム 2018」においては、ジャポニズム事務局主催の「ジャポニズム 2018 公式企画」に加え、より多くの方々に「ジャポニズム 2018」に参加していただく枠組みとして、「ジャポニズム 2018 参加企画」が用意されています。

「ジャポニズム 2018」の趣旨に賛同する方々がフランスで企画・実施する日本関連の催しについて、主催者からの申請をジャポニズム事務局が認定することにより「参加企画」と位置づけ、その実施にあたっては、「ジャポニズム 2018」のロゴマークの利用が可能になるとともに、「ジャポニズム 2018」公式ウェブサイト等を通じた広報面での連携が図られます。

参加企画の対象事業は？

「ジャポニズム 2018」の開催期間中にフランスで実施される日本関連の催しで、以下の全条件を満たすものが対象となります。

- (1) 「ジャポニズム 2018」の開催期間に実施されること。すなわち、原則として、2018年7月から2019年2月までの間に、事業が開始または終了すること。
- (2) 「ジャポニズム 2018」のコンセプトに沿っていること。
- (3) 「参加企画」認定を申請される時点で、スケジュール、予算、会場等を含む事業計画が十分整っており、事業が確実に実施されることが明らかであること。
- (4) 政治目的、あるいは布教等の目的を有するものではないこと。

参加企画認定を希望する事業主催者は当該事業開始の遅くとも3ヶ月前までに申請をします。国際交流基金ジャポニズム事務局より認定結果が通知されます。

「食と文化を楽しむシリーズ」- 酒巡り in Paris

「ジャポニズム 2018」の公式企画の一つ「食と文化を楽しむシリーズ」として、パリのレストランと日本各地の蔵元（酒造会社）をマッチングさせ、シェフやソムリエがその銘柄のために特別に考案する「ジャポニズム 2018」記念メニューを日本酒とともに提供するイベント、「酒巡り in Paris」に参加希望の蔵元が募集されています。

毎年10月第1週にパリで開催される日本酒紹介サロン「Salon du Saké」のプレ企画とも位置づけられる本事業では、日本酒と様々なジャンルの料理を組み合わせるパリの皆様に味わって頂くことで、フランスにおける日本酒への理解・関心を一層高め、また将来的な輸出振興に向けた新たなきっかけ作りがなされます。

- (1) 事業名：（日本語）酒巡り in Paris （フランス語）Tour de Paris de Sakés
- (2) 事業内容：パリの様々なジャンルのレストランと日本各地の蔵元（酒造会社）を1軒ずつ一組のペアにマッチングさせ、各レストランのシェフやソムリエがマッチングした日本酒に合う料理を特別に考案し、「ジャポニズム 2018」記念メニューとして日本酒とともに各レストランにて提供されます。
- (3) 実施期間：2018年9月29日（土）～10月5日（金）
- (4) 開催場所：パリまたはパリ近郊のレストラン等
- (5) 主催：国際交流基金ジャポニズム事務局

おわりに

フランスは欧州の中でも日本文化に対する関心の高い国です。日仏友好160周年にあたる今年、「ジャポニズム 2018」によってますます両国間の相互理解は深まり、ビジネス環境としても大きな追い風になるのではないのでしょうか。

以上

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さま自身でご判断くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願いいたします。